

解答は全て解答用紙に書きましょう。

問題 1

山口県内に住んでいるひなたさんの学級では、総合的な学習の時間に、県外に住んでいる6年生のあきらさんの学級と、おたがいの住んでいる都道府県のことについてオンラインを活用して交流しました。ひなたさんは、山口県にゆかりのある詩人まど・みちおさんの魅力を知ってほしいと思い、調べたことをもとに感じたことを【ひなたさんの意見】として話しました。次の【伝記文の一部】、【まどさんの詩】、【ひなたさんの意見】を読んで、あとの問い(1)～(5)に答えましょう。

【伝記文の一部】※ひなたさんが心に残った部分をぬき出したもの

【ひなたさんの意見】

○見たり聞いたりしたことを、はるか遠くまでどこまでも続いていると感じて心をふるわせる経験は、まど・みちお独特の詩の世界を生むことになりました。

○まど・みちおは、「ぞうさん」について、「おはなが ながいのね」といわれた(からかわれた)子象が、「そうよ(いちばん好きな)かあさんも ながいのよ」と答えることができたのは、「象がゾウとして生かされていることをすばらしいことだ」と思い、幸せに思っているからです」と、いっています。

○「ぞうさん」の根っこにあるのは、戦前、「動物を愛する心」に書いた、まど・みちおのこんな考えです。(地球上に存在するすべてのものは、草や石ころや虫であっても価値的にみんな平等で、みんなそれぞれに尊いのです。そして、あるがままの自分を喜ぶとともに、お互いに助けあって生きていくことが大切です。)

○まど・みちおと阪田寛夫は、子どもの心をもった詩人でしたから、笑いやことば遊びが大好きでした。

○ことば遊びには、まどが大切にしていた(遊びと楽しさ)があります。それは、私たちの心によゆうをもたらします。そのよゆうが、私たちに「幸せをもってくる」と、まどはしています。(作者:谷悦子『伝記を読もう8 まど・みちお みんなが歌った童謡の作者』から)

【まどさんの詩】

みなさんは、音楽の授業で「一ねんせいに なったら」や「ぞうさん」を歌ったことはありますか。これらの詩を書いたまど・みちおさんは、山口県で生まれました。今日は、まどさんの魅力を見なさんに知ってほしいと思います。

私は、まどさんの伝記文や詩から、まどさんは、自然の尊さやそのものの思いを、詩を通して私たちに教えてくれていると考えるようになりました。例えば、【 a 】という詩を読んでみます。この詩は、自然のものに目を向け、その心を想像していると思いませんか。きっと、様々な感覚を働かせて自然と関わってきたから、このような詩を書く詩人になったのでしょう。

また、まどさんは、とてもユーモアのある人だと思います。【 b 】という詩を読んでみます。言葉のリズムが楽しくて、何度も声に出して読みたいくなります。まどさんの伝記文には、「遊びと楽しさがもたらす心のよゆうが、【 c 】」というまどさんの考えが書かれていました。他にも、「ケムシ」や「なんにもないはなし」など、ユーモラスな詩がたくさんあります。

ぜひ、まどさんのつくったたくさん詩を読んで、まどさんの魅力を感じてください。そして、いつかいっしょにまどさんの魅力について語り合しましょう。

著作物等の関係で掲載していません。

- ひなたさんは、【伝記文の一部】からどのようなことを読み取り、【ひなたさんの意見】に生かしたのでしょうか。最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

ア まどさんが詩をつくり始めた時期や理由	イ まどさんの物事に対する見方や感じ方
ウ まどさんと阪田さんの考えのちがうところ	エ 「まど・みちお」という名前の由来
- ひなたさんは、まどさんの魅力がより伝わると考え、【ひなたさんの意見】の【 a 】と【 b 】で【まどさんの詩】から2つを紹介しました。また、【伝記文の一部】から読み取ったことを_____の部分のように述べました。【 a 】と【 b 】に入る詩の題名として最も適切なものを、【まどさんの詩】から1つずつ選び、題名を書きましょう。また、【 c 】に入る適切な言葉を、【伝記文の一部】からぬき出して書きましょう。
- ひなたさんは、【ひなたさんの意見】を聞いたあきらさんから、「山口県のどこを訪れると、まどさんのことがよくわかりますか」とたずねられました。そこで、次回の交流のために、訪れるとよい場所とそこでできることを調べ、【ひなたさんのメモ】にまとめました。次の〈条件〉に合わせて、次回の交流のときに話すことを考え、書きましょう。

〈条件〉・【ひなたさんのメモ】をもとに、訪れるとよい3か所全てについて、場所とそこでできることを書くこと。 ・できることが似ている場所をまとめて、2文で書くこと。 ・2文合わせて80字以上100字以内で書くこと。 ・話すのにふさわしい言葉を用いて書くこと。	【ひなたさんのメモ】 ・山口県立図書館…まどさんのつくった詩を読む ・周南市徳山動物園…「ぞうさん」の詩と楽譜が刻まれている石碑を見る ・周南市美術博物館…まどさんのかいた絵を見る
---	---
- ひなたさんは、外国の人にもまどさんの魅力を伝えたいと思うようになりました。そこで、先生に【ひなたさんの意見】で紹介した「ケムシ」という題名の詩を英語に訳してもらったところ、ひなたさんは「ケムシ」の【日本語と英語訳のちがい】に気付きました。【「ケムシ」の詩】を読み、【日本語と英語訳のちがい】に書かれていること以外のちがいを1つ書きましょう。

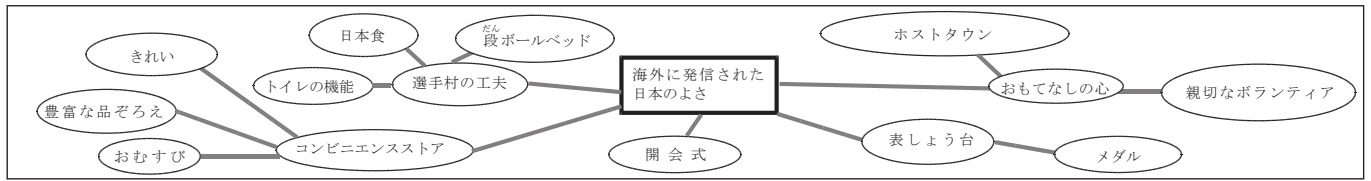
著作物等の関係で掲載していません。

- 【伝記文の一部】の_____の部分を読んであなたが考えたことについて、_____から言葉や文を取り上げて書きましょう。

問題 2

あおいさんの学級では、2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピックを通して海外に発信された日本のよさに着目し、自分たちの暮らしを見つめなおす学習を総合的な学習の時間に行っています。次の【学級で出された意見】は、授業の最初に、海外に発信された日本のよさについてまとめられたものです。あとの問い(1)～(4)に答えましょう。

【学級で出された意見】

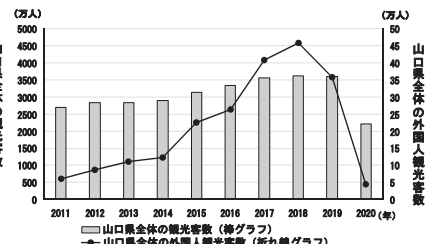


※ホストタウン：オリンピック・パラリンピックに参加する国や地域をサポートし、交流を図る都道府県や市区町村

(1) あおいさんは、【学級で出された意見】の中のホストタウンに興味をもち、山口県と外国との交流について調べました。次の文章は、そのことについて学級の友達と話した会話の一部です。これを読んで、あとの問い①～③に答えましょう。

あおい：山口県はスペインのホストタウンになっていたね。安土桃山時代に、フランシスコ・ザビエルが山口を訪れたことがホストタウンになったきっかけのようだ。
 ひまり：ザビエルが山口に来たのはキリスト教を広めるためだったと授業で勉強したね。
 あおい：ザビエルのような宣教師のことを調べたときに、織田信長に許可を得た宣教師は各地に学校や病院を建てて、困っている人の暮らしを助けていたこともわかったよね。
 ひまり：東大寺の大仏づくりのときに活やくした行基も、仏教を広めるだけでなく、道路や橋、ため池をつくって農民の暮らしを助けていたね。
 あおい：信長に許可を得た宣教師や行基に共通するのは、教えを広めるだけでなく（あ）という点だね。
 ひまり：そういえば、仏教も外国から入ってきているね。昔は海をわたって日本に来るだけでも大変だっただろうけど、今は図1のように観光で日本を訪れることもできるよね。

図1 山口県を訪れた観光客数の推移



(山口県観光スポーツ文化政策課資料により作成)

- ① 会話中の（あ）に当てはまる共通点を文章で答えましょう。
 ② 図1は山口県を訪れた観光客数の推移について調べたものです。図1から読み取ることのできる内容として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。
 ア 山口県全体の観光客数は2011年と2018年を比べると9倍に増えた。
 イ 山口県全体の観光客数は年々増加し、2018年にはじめて45万人をこえた。
 ウ 2018年に山口県を訪れた外国人観光客の約75%はアジア出身者である。
 エ 前年と比べて外国人観光客数の差が一番大きいのは2020年である。



③ あおいさんは、2020年に減少した観光客数を回復させるために、外国から訪れる人に山口県のよさを紹介したいと考え、きららビーチを紹介する【英文】を作成しました。（ ）に当てはまる英語として最も適切なものを、下の【語群】のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

【英文】 Welcome to Yamaguchi. This is Kirara beach. You can see beautiful sunsets.
 You can () grape ice cream. It's delicious.

【語群】 ア eat イ play ウ jump エ swim

(注) sunsets：夕日

(2) たけしさんは、【学級で出された意見】にあげられた製品の原料を調べて図2の表を作成しました。あとの問い①、②に答えましょう。

図2 製品とその製品に使われた原料

製品	メダル	段ボールベッド	表しよう台
製品に使われた原料	けい帯電話に含まれる金属	古紙	使い捨てプラスチック容器

① 製品を図2のような原料で製作した理由として考えられることを、図3と図4をもとに説明しましょう。

- ② たけしさんは環境を守るために自分にもできることはないかと考え、下のア～エを心がけることにしました。ア～エは、リデュース（ごみをへらす）、リユース（くりかえし使う）、リサイクル（ちがうものにつくりかえて再び使う）のどれに分類できますか。ア～エの全てを分類し、最も適切な分類となるよう記号で答えましょう。ただし、記号は1回のみ使います。
 ア 資源ごみはきちんと種類ごとに分別して出す。
 イ サイズの合わなくなった服を、弟にゆずる。
 ウ 買い物のときに、レジぶくろをもらわない。
 エ 牛乳パックなどの回収に協力する。

図3 日本における1人1日当たりのごみのはい出量

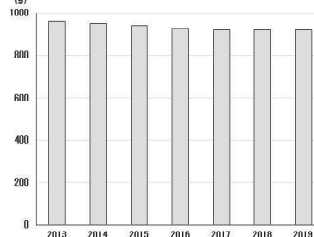
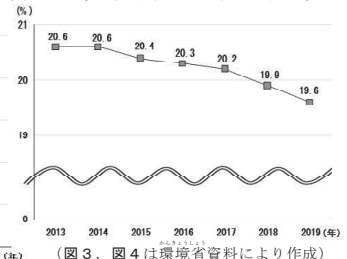


図4 日本におけるごみのリサイクル率



(図3、図4は環境省資料により作成)

(3) しょうたさんは、1964年の東京オリンピック・パラリンピックのころの日本の様子に興味をもち、図5の表を作成しました。図5から読み取れるくらしの変化として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

図5 1960年代の主なできごと

いつごろ	主なできごと
1960年代前半	<ul style="list-style-type: none"> 白黒テレビ、冷ぞう庫、洗たく機が家庭に広がる。 大気おせんなどの公害により健康ひ害が広がる。 日本ではじめて高速道路が開通する。 東海道新幹線が開通する。
1960年代後半	<ul style="list-style-type: none"> 自動車、クーラー、カラーテレビが家庭に広がる。 日本の人口がはじめて1億人をこえる。 公害対さくについての法りつができた。 各地で公害のさい判がおこる。

- ア 高速道路や新幹線の開通により、家庭に輸入品があふれるようになった。
 イ 家庭に広まったテレビの性能に変化は見られなかった。
 ウ 公害による健康ひ害が広がり、公害対さくについての法りつができた。
 エ 工場のある都市に人が集中し、東京都だけで人口が1億人をこえた。

(4) まりこさんは、2021年の東京オリンピック・パラリンピックの様子が、インターネットを通じて多く発信されていることに興味をもちました。インターネットのよさと気を付けなければならない点をそれぞれ取り上げ、インターネットの利用について自分の考えを200字程度で書きましょう。

注意

- 1行目の1マス目から書き始めてください。段落を設けずに続けて書きましょう。
- 書き終えたあと、付け加えたり、けずったりしてもかまいません。そのときは全部消して書き直す必要はありません。次の例のように直しましょう。

(例)

